

光合成蒸散測定装置 LI-6400 利用の手引き

本研究機器は、高精度ガス分析計を搭載し、炭酸ガス濃度と光環境、温度、湿度を制御した状態で光合成活性を測定し、光合成能力を評価することができます。また、クロロフィル蛍光測定ユニットの取り付けにより、クロロフィル蛍光反応と光合成速度／蒸散速度の同時測定が行えます。本研究機器は、「ストレス形質評価」のための「細胞ストレス生理解析システム」として、文部科学省最先端研究基盤事業「植物科学最先端研究拠点ネットワーク」事業によって導入されており、利用に際しては、以下の利用の手引きに従い、利用してください。

利用可能機器

光合成蒸散測定装置 LI-6400

クロロフィル蛍光測定ユニット

細葉、小葉、シロイヌナズナ個体用チャンバー

(光合成蒸散測定装置 LI-6400の保守管理は、光環境適応研究グループが行っています)

利用の手引き

1. 本研究機器は、「ストレス形質評価」のための「細胞ストレス生理解析システム」として、文部科学省最先端研究基盤事業「植物科学最先端研究拠点ネットワーク」事業によって導入されており、利用される場合は、利用申請を行った上での利用となります。サポートを必要とする利用については、個別共同研究として申請していただく場合もありますので、事前に坂本 (saka@rib.okayama-u.ac.jp) までお尋ねください。
2. 利用申請後、実際に利用していただく際にはweb上 (<http://150.46.20.198/cgi-bin/slg/yoyaku9/slg.cgi>) で利用日時を予約の上、利用時に使用簿へのご記入をお願い致します。
3. 初めて利用する方は、事前に管理責任者または機器の扱いを熟知した方の説明を受けるようにしてください。(利用者の明らかな過失による機器の故障の場合は、修理費用を利用者に負担していただきます。)
4. 最先端研究開発戦略的強化費補助金による機器であることを周知し、成果が出た場合はそれを明記してください。

費用負担

消耗品 (CO₂ ボンベ等) については、各利用者による負担をお願い致しています。その他、詳しくは坂本(saka@rib.okayama-u.ac.jp)にお尋ねください。